

信州大学医学部附属病院 血液内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026 年 5 月 26 日

「高齢者急性骨髄性白血病における遺伝子異常と予後の関連に関する研究(JALSG GML219-Molecular) JALSG-GML219 試験(JRCTs041190088)付随研究」を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	高齢者急性骨髄性白血病における遺伝子異常と予後の関連に関する研究 (JALSG GML219-Molecular) JALSG-GML219 試験(JRCTs041190088)付随研究
所属(診療科等)	血液内科
研究責任者(職名)	中澤 英之(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	白血病細胞の持つ遺伝子のなかで特定の遺伝子がどれくらい多く(あるいは少なく)出現しているか(遺伝子発現)を測定すること、そして遺伝子そのものに変化があるかどうか(遺伝子変異)を検討することで、治療効果を予測したりより適切な治療法を開発したりすることにつなげ、ひいては高齢者 AML の治療成績を改善させることができないかを検討します。
対象となる方	「高齢者急性骨髄性白血病(AML)の層別化により化学療法が可能な症例に対して若年成人標準化学療法の近似用量を用いる第Ⅱ層臨床試験(JALSG-GML219 試験)」への登録をされた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／骨髄液、末梢血
他機関への情報・試料の提供方法	今回の研究で新たに情報や試料を提供することはありません。
研究方法	JALSG-GML219 試験で収集された上記情報と試料をもとに、白血病細胞の遺伝子の量や変化の追加研究を行います。
共同研究機関名	JALSG 施設会員のうち JALSG-GML219 試験参加施設 https://ptosh.com/public/organizations/JALSG/trials/GML219/department_list

研究代表者	主任施設の名称:国立大学法人福井大学学術研究院医学系部門 研究責任者:山内高弘
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 中澤 英之(血液・腫瘍内科学 教授) 電話:0263-37-2554

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。